

白川静漢字教育賞

福井県では、漢字文化の振興に寄与された本県出身の白川静博士を顕彰し、特色ある漢字教育を実践している方や、漢字文化の普及や生涯学習の推進に貢献している方、ならびに、漢字に親しむ小・中学生を全国から公募、表彰します。

応募締切

2021

9/17(金)

当日消印有効

一般の部

1 対象

新しい指導法や特色ある教材・作品制作などによって、継続的に漢字教育や漢字研究を実践し、成果および努力が認められる個人および団体



2 対象となる活動内容

- ・漢字に関する能力向上を目的として、学校や社会教育で行われる漢字教育実践
- ・漢字文化の普及に向けた教材（映像、デザイン等）や作品（書作品、演劇、文芸等）の制作発表等
- ・大学や高等教育などで取り組んでいる漢字に関する研究や実践

3 応募方法

- ① 申請書（様式1）
 - ② 実践報告書（様式2）
- 以上、2点の提出

小・中学生の部

1 対象

小学校4～6年生
中学校1～3年生

2 内容

- 【漢字川柳部門】漢字の成り立ちに関するオリジナル川柳
- 【漢字作文部門】漢字にちなんだ自由作文（400字まで）
- 【自由部門】白川静博士や漢字をテーマにしたもの



3 応募方法（応募用紙を貼付し下記へ応募）

- 【漢字川柳部門】 応募用紙（様式3）
- 【漢字作文部門】 ① 応募用紙（様式3）
② 作文
- 【自由部門】 ① 応募用紙（様式3）
② 作品等
③ ②の解説

4 選考委員（敬称略）

- 榎橋 尚子（奈良教育大学教育学部教授）
 - 加藤 徹（明治大学法学部教授）
 - 後藤 文男（立命館大学白川静記念漢字文化研究所研究員）
 - 伊与登志雄（福井新聞社特別編集委員）
 - 津崎 史（白川静博士長女）
 - 豊北 欽一（福井県教育委員会教育長）
- 〈小・中学生の部のみ〉
- 宮下 奈都（作家）
- 福井県小・中学校教育研究会国語部会長

5 表彰式など（令和3年11月頃）

- ※【自由部門】②と③について
- ② 映像や音楽など写真で伝えられない場合は、CDまたはDVDに保存して送付してください。
- ③ 考えたことや工夫した点が分かるように、用紙1枚で説明してください。これも審査の対象となります。（別紙（用紙の大きさA4サイズ）1枚、書き方は自由）
- ・福井県のホームページからダウンロードできます。
- ・添付いただきました資料はお返しいたしません。
- ・過去に他団体の教育賞などに入賞したもの、白川静漢字教育賞以外の賞と重複して応募したものは、審査の対象外とします。
- ・応募後の審査状況や選考結果に関するお問い合わせには応じられません。

お問い合わせ
・ 応募先

福井県教育庁生涯学習・文化財課
白川静漢字教育賞係

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1
Tel: 0776-20-0559 Fax: 0776-20-0672
Email: syoubun@pref.fukui.lg.jp

主催 福井県・福井県教育委員会
協賛（書籍提供） 株式会社平凡社・株式会社太郎次郎社エディタス

FAXの場合送信票は不要

様式1

福井県教育庁生涯学習・文化財課 白川静漢字教育賞係 行
 TEL : 0776-20-0559 FAX : 0776-20-0672 E-mail : syoubun@pref.fukui.lg.jp

白川静漢字教育賞【一般の部】申請書 提出日:令和3年 月 日

(フリガナ) 氏名 生年月日				年 月 日 生 歳
所属等	TEL			
現住所	(〒 -)			
連絡先電話番号		E-mail		
実践の概要	実践の内容について (○を付けてください)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字教育実践 ・普及に向けた教材や作品の制作や発表 ・漢字に関する研究や実践 			
	実践の対象について (○を付けてください)			
<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育 (小学校・中学校・高等学校・特別支援学校) ・社会教育 ・その他() 				
実践の要点について (大まかな要点をまとめて、簡潔に書いてください。詳細は、別紙実践報告書に記入してください)				
職歴 おもな活動歴				
受賞歴				

この賞について何でお知りになりましたか?○をつけてください。(複数回答可)

- ・チラシ
- ・HP
- ・知人の紹介
- ・研究会(名称)
- ・その他()

受付番号

体裁 A4版 縦 4ページ以内
見出し ゴシック体 または太字
本文 明朝体 10.5ポイント以上、グラフ、表、写真等の挿入可

様式2

白川静漢字教育賞【一般の部】実践報告書

1 目的・ねらい

2 実践の内容

※実践日を明記してください。
※1～3つの実践例をご報告ください。

3 実践の成果

※できるだけ具体的にご記入ください。

のりしろ

学校名	国県私 市区立 町村		学年 小学 中学 年	氏名	フリガナ
	部門	川柳 作文 自由			連絡先 電話番号 もしくは 保護者(担当教員)名



—上記の応募用紙を【漢字作文部門】【自由部門】は切り取って作文や作品の右下に貼付、【漢字川柳部門】は下記の票とともに応募してください—

<p>・一つの漢字を取り上げて、「漢字の成り立ち」に関する川柳を一句作ってください。 ・風刺的な要素は入れなくて大丈夫です。</p>					<p>漢字</p>	<p>【漢字川柳部門】の用紙として使用してください。(コピー可) 別の用紙でも構いませんが、漢字の成り立ち、参考文献等、読みも必ず記入してください。 漢字の成り立ち(参考文献等) ()</p>
よみ	よみ	よみ	よみ	よみ	よみ	よみ

NEW 「小・中学生の部」ができました。優秀賞の商品は図書カード(3000円)です!

こんな作品を募集しています

1 漢字川柳部門

漢字の成り立ちに関するオリジナル川柳(5・7・5の17文字、読みも含む)を作ってください。

例 漢字：楽

「**はず**持つて**壺**を**楽**しませて**踊**る」
*風刺的な要素は入れなくて大丈夫

2 漢字作文部門

漢字にちなんだ自由作文を**400字**に収まるように書いてください。

例 私の好きな漢字は●です。

その理由は……

3 自由部門

白川静博士や漢字をテーマにしたものなら何でもOK。考えたことや工夫した点など解説を添えて応募してください。

例・タブレットによる紙芝居、漢字成り

立ちカルタ、漢字ダンス、オリジナル創作漢字、古代文字の書作品
〔集まれ!わたしの漢字展〕の作品からも応募できます(など)

漢字を楽しく“かんじ”よう!

